

中里中野球部の快挙を祝う

優勝パレード・祝賀会



パレードを盛り上げた brassバンド部

8月9日(金)～11日(土)、茨城県水戸市で水戸市長旗第3回東日本少年野球大会が行われ、中里中野球部が強豪チームを次々に退け、見事優勝しました。

決勝までの4試合で失点はわずか1点。安定した青山・米塚両投手が相手打線を抑さえ、攻撃でもチャンスを実にいかし、勝ち上がりました。

そんな選手たちの活躍を祝おうと関係者らが実行委員会を立ち上げ、8月22日(木)に町内パレードと祝賀会を行いました。同中学校から brassバンド部も参加し、優勝パレードを盛り上げました。

祝賀会では、野球部の部員からあいさつがあり、関係者へ感謝の気持ちを伝え、3年生は「高校でも野球を続けたい」、2年生は「3年生を超える活躍をする」と誓っていました。

また、同野球部は県少年軟式野球大会でも優勝し、23年ぶり2度目の栄光を勝ち取りました。



父兄との記念写真

優勝報告会で活用を

(株)竹内組が
まつりなどの売上を寄附



茨城県水戸市で行われた東日本少年野球大会で優勝した中里中学校野球部。その活躍を祝う町内パレードなどに役立てて欲しいと8月20日(火)、(株)竹内組(竹内忠義代表取締役)が役場を訪れ、なかどまりまつりへの出店やたけちゃん農園の売上げの一部を中里中学校優勝報告会実行委員会に贈呈しました。

竹内宏人相談役は「なかどまりまつり中に同中野球部が活躍する速報が入る度に、まつり会場はとても盛り上がった。地元の子どものたのびる姿を応援していきたい」と話していました。

今年もバスガイドが活躍

ホテルまつりinなかどまり



お茶の体験コーナー

中里川上流にある滝ノ沢ふるさと砂防愛ランドで7月27日(土)と28日(日)、「ホテルまつりinなかどまり」が行われました。

初日は開催前に大雨が降り、津軽鉄道のツアー客のキャンセルなどが重なり、例年より観賞者が少なめとなりましたが、2日目は天候が回復し、両日で約800人がホテル観賞に訪れました。

このまつりは、バスガイドによるホテルの豆知識など話題提供が恒例です。今年も中里高校生徒や役場職員がガイドを担当し、公民館から会場までの約10分間の道のりを楽しんでもらいました。

ガイドの生徒は、「自分のガイドで多くのお客様に感謝され、とてもやりがいがあった」と話していました。

また、会場ではホテルのエサであるカワニナの放流、組立式茶室でのお茶会体験コーナーやオカリナ演奏にあわせた詩の朗読などが行われました。

肝心なホテルは、例年になくたくさんの数が乱舞し、観賞客たちは「こんなに多くのホテルはみたことない、ほんとにきれいだ」と喜んでいました。



中里高校生バスガイド

陸上部見事総合優勝

青森県民体育大会



弘前市運動公園で8月17日(土)、18日(日)に行われた青森県民体育大会陸上競技で、町体育協会陸上部が多くの種目で上位を獲得して、見事総合優勝2連覇を達成しました。

全34種目中、7種目(男子400mA、走り高跳びA・C、砲丸投げB・C、女子走り高跳びB、砲丸投げA)で1位を獲得しました。